

# 3 地域社会の発展に向けた積極的な貢献

## Plan 2011年度基本方針

- 地域事情・特性に応じた地域社会への貢献、活性化のための取組みを、地域のみならずとも進めています。
- 従業員一人ひとりの社会貢献意欲を高められるよう、引き続き情報発信をおこなってまいります。

## Do Highlight 2011

### 地域のニーズに応える事業所ごとの活動

当社は、地域に根ざした企業として、お客さまや地域社会のお役に立ちたいという思いを持ち、地域社会への貢献、活性化の取組みを進めています。お客さまや地域社会から当社が期待される役割は、地域によってさまざまですが、こうした種々のニーズに耳を傾け、地域の一員として、地域のみならずとも取り組んでいます。

#### ■文化財などの電気設備を点検

地域の消防署などと連携し、寺院など文化財の防火につなげたいと、電気設備点検を実施しています。漏電や電気配線の異常について調査し、お客さまの設備に合わせた電気の安全な使い方をお知らせしています。こうした電気設備診断は、一人暮らしの高齢者のお宅や社会福祉施設でもおこなっています。



[左] 天乃神社(大阪府)の電気設備点検

[右] 書写山園教寺(兵庫県)の電気設備点検

#### ■地域の伝統文化保護やその他イベントへの協力

地域に根ざす伝統文化や地域のイベントにさまざまなかたちで協力し、地域の発展や活性化のためにお役に立ちたいと取り組んでいます。例えば、関西電力京都支店では、京都三大祭りの一つ「葵祭」に、2003年から、当社やグループ会社の従業員が行列ボランティアとして参加しています。



[左] 葵祭(京都府)で行列に参加

[右] 南砺利賀そば祭り(富山県)で「金閣寺」の雪像を製作

#### ■地域と連携した清掃活動

地域のみならずとも活動のほか、社内の取組みである6月の環境月間や11月のお客さま感謝月間を中心に、事業所周辺や観光地、海岸や河川などの清掃活動をおこなっています。



[左] 姫路城(兵庫県)のライトアップ器具の清掃

[右] 春日大社(奈良県)の清掃

#### ■東日本大震災復興支援チャリティーバザーを実施

##### ●「復興のために役に立ちたい」地域や従業員の思いをかたちに

関西電力大阪北支店では、東日本大震災の復興支援のお役に立ちたいと、2011年6月にチャリティーバザーを開催しました。

バザーで販売する物品の提供や運営には、当社従業員のほか、近隣グループ会社の従業員のみならずとも協力いただきました。また、バザー当日には地域のみならずとも含む約500人が来店され、集まった多くの品がほぼ完売し、売上金を日本赤十字社に義援金として贈呈。参加者からは「大阪でできる復興支援に協力できてよかった」という声をいただくことができました。

##### ●多くの方々の協力で支えられ第2回を実施

2012年4月にも開催しましたが、前回から1年足らずの開催ということもあり、物品がなかなか集まらず苦労しました。一方で、「物品の提供が難しいので、募金で協力したい」という声もあり、物品提供と同時に募金も呼びかけることになりました。

物品も地域の方々をはじめ、関係者の尽力により多数集まり、バザーは盛況のうちに終了。2011年度を超える義援金を贈呈することができました。多くの方の「地域や社会のために役に立ちたい」という思いを実現するため、これからもさまざまな取組みを進めていきたいと考えています。



2012年4月の東日本大震災復興支援チャリティーバザー



大阪北支店 支店長室 総務・広報グループ 角田 浩一

## 地域社会の一員としての取組み

### ■地域の文化・芸術・スポーツを支援

当社は、地域社会に根ざした事業者として、関西地域における芸術文化やスポーツの振興を支援する活動に取り組んでいます。

#### ■障がい者の社会参加を支援

##### ～かんでんコラボ・アート21～

障がいのある方がアートを通じて自己表現し社会参加するきっかけづくりを目的に、2001年から毎年、アート公募展「かんでんコラボ・アート21」を働たんぼの家の協力を得て開催しています。11年目となる2011年度も、関西一円から約1,000点近くの作品が寄せられました。また、多くの方に、作品の魅力や作者の可能性を感じていただきたいと、入選作品の巡回展示会を関西各地でおこなっています。



2011年度の巡回展示会



2011年度最優秀賞受賞作品「サーバル」 平野 喜靖さん

#### ■文化を通じた被災地支援【チャリティーコンサート】

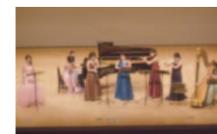
当社は、関西地域の文化振興活動の一つとして、クラシックコンサートを各地で開催しています。2011年度は、被災地支援として、コンサートに来場されたみなさまに募金活動をおこない、災害復興のための義援金として寄付させていただきました。



チャリティーコンサート(和歌山県)

#### ■地域の文化振興支援【ふれあいコンサート】

関西電力滋賀支店では、地域のみならずともクラシック音楽に触れていただく機会とともに、滋賀県にゆかりのある新進演奏家の方々に発表の場を提供する目的で、1994年から「ふれあいコンサート」を開催しています。



ふれあいコンサート(滋賀県)

#### 大阪マラソンへの協力 ～ケイ・オプティコム～

㈱ケイ・オプティコムは、陸上スポーツの振興と、地域の活性化に寄与することをめざし、「大阪マラソン」に2011年の第1回開催から特別協賛しています。また、来阪されるマラソン参加者や関係者、観客のみならずとも「きれいなまち」で迎えたいと、約100人の従業員がマラソンコースとなる御堂筋や中之島周辺を清掃しました。



大阪マラソン2011に特別協賛



開催前には大阪市中央公会堂付近を清掃

©OSAKA MARATHON2011

### ■社会貢献活動に励む従業員を支援

#### ■1992年から社会貢献活動支援制度を開始

従業員の自発的な地域活動やボランティア活動を支援するため、「ボランティア休暇」や「マッチング・ギフト」制度などの利用を推奨しています。また、社内報などでは、ボランティア活動に関する情報や取組み事例などを紹介しています。

#### 〈具体的な支援制度と実績〉

ボランティア休暇	
取得実績(2011年度)	108件 233日

従業員が休暇を取得して、一定の条件を満たす社会奉仕活動をおこなった場合、年間限度日数の範囲内でその1/2ないし全部を特別休暇として認める制度。

ボランティア休職	
認定実績	1992～2011年度で15名が取得

勤続5年以上の従業員が公的福祉機関で社会奉仕活動を長期にわたり継続しておこなう場合に、原則として1年以内の休職を認める制度。ただし、青年海外協力隊としての休職期間は2年6ヵ月。

マッチング・ギフト	
認定実績	2011年度(通常) 3件 25万円
	(東日本大震災被災地支援) 1件 500万円

従業員が個人として、あるいは職場内での募金活動を通じて、一定の要件を満たす公的団体をサポートする場合、会社からも定められた限度内でその活動を支援する制度。

#### ■東日本大震災に伴うボランティア休暇の特例取扱い

東日本大震災で被災された地域の復旧活動をおこなう場合の従業員のボランティア活動について、ボランティア休暇の条件の緩和や、年間限度日数の上限の拡大などをおこないました。

ボランティア休暇の震災特例	
取得実績	2011年度 107件 565.5日

#### かんでんコラボ・アート21 10周年記念作品集を制作

かんでんコラボ・アート21は2010年で10周年を迎えました。そこで、大切な作品をお寄せいただいたみなさま、障がいのある方の芸術活動を支援されるさまざまなお立場のみならずとも多くの方々への感謝の気持ちを込め、10年間の入選作品でつづった記念作品集を制作しました。なお、作品集は当社Webでも公開しています。



かんでんコラボ・アート21 10周年記念作品集

Web 「かんでんコラボ・アート21」 <http://www1.kepco.co.jp/kyousei/fukushi/art/index.html>

## 地域の活性化に向けた取り組み

### 再生可能エネルギー・スマートコミュニティ構想などにかかる活動

当社は、東日本大震災以降の社会の変化に的確に対応し、お客さまと社会のお役に立ち続けるため、自治体など地域のみなさまからの再生可能エネルギーやスマートコミュニティ構想などにかかるさまざまなご要望に対し、積極的な取り組みを展開しています。具体的には、当社のエネルギーに関するノウハウなどを活用し、福井県若狭地域での大規模太陽光発電所の建設に向けた検討・準備を進めているほか、「関西イノベーション国際戦略総合特区」「地域活性化総合特区」に関する構想の具体化に向けた協力などをおこなっています。



### 企業立地のプロモーション活動を展開

地域の活性化と持続的発展のお役に立ちたいとの思いから、当社は自治体や経済団体と連携し、関西への立地を希望されるお客さまのサポートをおこなっています。具体的には、設備投資を検討されている全国の企業に対して、地域情報誌『Community Information』やWebサイト「KANSAI 企業立地ガイド」などで、関西の自治体の優遇制度や産業団地の情報、関西地域での立地の利点などをご紹介したり、企業への訪問活動を通じ、関西エリアに関心をお持ちの企業を、自治体へ橋渡しする活動を続けています。

デジタル家電産業や太陽電池、二次電池など環境関連産業の集積が進む関西において、当社はグループの総力を挙げ、関西地域の成長と活性化への貢献に努めています。

Web 「KANSAI企業立地ガイド」  
http://www1.kepco.co.jp/i-park/



### 大阪都心部のまちづくり活動

当社は、大阪都心部などのまちづくりに、ハードとソフトの両面から貢献しています。その一つが、当社本店がある大阪・中之島での活動です。

この中之島のさらなる発展、活性化をめざし、2004年に設立されたのが、当社が事務局を務める「中之島まちみらい協議会」です。同協議会では、独自に策定した都市ビジョンを目標として、地区内の地権者企業など28社が参加（2012年現在）し、まちづくりを推進しています。

例えば、毎年恒例の「なにわ八百八橋・橋洗い中之島ガーデンブリッジ」に参加するほか、2011年10月には、中之島で開催された「水都大阪・シンポジウム」（主催：NPO法人大阪再生プラットフォーム）にも協力しました。さらに、2012年2月には、大阪市と「自転車まちづくり地域協定」を締結し、放置自転車対策の啓発活動に協力するなど、さまざまなかたちで中之島のまちづくりに取り組んでいます。



「水都大阪・シンポジウム」に協力

### 水都大阪の発信力強化など共同宣言の実現に向けた協力を期待しています

地域防災・安全対策やエコ環境への対応、街の集客力向上、優れたテナントミックスなどの課題に対しては、一企業ではなく街ぐるみの推進活動が効果的であり、そのためには「中之島まちみらい協議会」のような強力な組織が不可欠です。

2011年10月に中之島で開催された「水都大阪・シンポジウム」では、水都大阪のこれまでの取り組みを踏まえ、主催者として、共同宣言のなかで次の3点をアピールしました。

- 「水都大阪」の世界へのブランド発信力を強化しよう。
- 防災、安全・安心なまちづくりのモデルシティへ。
- 水都大阪の官民連携体制＝「プラットフォーム」の確立。

「中之島まちみらい協議会」には、これら共同宣言の実現に向けて、今後も連携を深めながら、協力いただけることを期待しています。



NPO法人 大阪再生プラットフォーム  
理事長  
清水 治彦

## Check 取り組みへの評価

### 2011年度 基本方針

- 地域事情・特性に応じた地域社会への貢献、活性化のための取り組みを、地域のみなさまとともに進めていきます。
- 従業員一人ひとりの社会貢献意欲を高められるよう、引き続き情報発信をおこなっていきます。



### 社会貢献活動に関する具体的なご意見

- 地域社会のお役に立ちたいとの思いから、地域貢献や活性化のための取り組みを続けています。こうした活動については、ご参加いただいた方などにアンケートを実施し、ご意見をうかがいました。

### お客さまからいただいた具体的なご意見

#### チャリティーコンサートを鑑賞された方

- 本格的なクラシックコンサートを鑑賞することができて感動した。
- 被災地支援のための募金に協力できてよかった。

#### 「かんでんコロポ・アート21」の巡回展示会を鑑賞された方

- 元気をもらった、刺激を受けた。
- 障がいのある方の活動の場の広がりを感じ、よい展示会だと思った。
- よい作品が展示されており、見ていて、心が穏やかになりました。

### 地域の方からいただいた具体的なご意見

- 地域活性化のためのイベントやボランティア活動に積極的に参加してくれてありがたい。

### 従業員の社会貢献意識を高める取り組みへの評価

- 社内報などを活用し、ボランティア活動や当社の社会貢献活動の情報や事例を、適宜、従業員に向けて発信してきました。
- CSRに関する全従業員アンケートを実施した結果、約8割が社会貢献活動に積極的であることを確認しました。

### CSRに関する全従業員へのアンケート結果 (2011年11月実施)

従業員のボランティアへの意欲、関心  
「今後興味のあるボランティア活動があれば参加したい」  
..... 75.7%

## Action 2012年度以降の方針



関西電力株式会社  
広報室長  
樺 真夏

当社グループは、地域に根ざした事業者として、真心のこもったサービスの提供に努め、地域とともに発展することをめざして事業運営に取り組んでまいりましたが、節電をお願いするなど、地域のみなさまに大変なご不便とご迷惑をおかけし、また、2012年度も引き続き厳しい状況におかれていると認識しています。

一方、東日本大震災や台風12号での被災地の復興支援活動など、いまだからこそ求められている活動があります。これ

を実行するため、従来の活動を見直し、微力ながら積極的に取り組みました。

私たちは、地域の一員として、当社グループに対する信頼を回復することが不可欠だと考えています。そのために、地域の方々の声に耳を傾け、地域社会の状況に心を配りながら、地域のみなさまからのご期待にお応えするために当社グループがすべきこと、できることをよく見極め、地道に取り組んでいきたいと考えています。